

★ パオッコスタッフブログより告知記事と開催後のあとがき

➤ スタッフブログ

離れて暮らす親のケアにかかわるパオッコスタッフの日常とつぶやき、そして遠距離介護に役立つ情報などをお届けします。

 ▼オンラインで遠距離介護セミナー参加申込み受付中！

2020/10/13

【オンラインで2020遠距離介護セミナー】 11/8

参加申込み受付中です

★参加申込み受付は終了しました（10/28追記）

★オンラインセミナーは終了しました。

リアルタイムで大勢のご参加ありがとうございました！（11/10追記）

コロナ禍で

『親をみる専門職から、離れて暮らす子に伝えたいこと』

新型コロナの影響により、「実家に帰省できない」という悲鳴が遠距離介護をしている子世代から聞こえてきます。「オンライン帰省」という言葉もできましたが、そもそも高齢の親はパソコンもスマホも使わない人が多く対応が難しい……。

私たちはどのように実家で暮らす親をケアすればいいのでしょうか。

今回のセミナーではZoomを利用して、私たちの親をみる立場の「医師」「ケアマネ」「施設運営者」から帰省が難しい子世代に、コロナ禍での親の様子や介護についてどう対応すればいいのかを語っていただきます。

ライブで質問を受け付けます！

セミナー中に参加者の顔は映りません、マイクもオフ設定なので気楽です！

お申込みの方全員に見逃し配信(限定公開)をご案内します。時間に制約がある方も安心してお申込みください！

★ パオッコスタッフブログより告知記事と開催後のあとがき

◎日時

2020年11月8日（日）15:00から16:30の90分を予定

◎会場

オンライン Zoomウェビナーを使用します。

参加者のみなさまの画像は映らず、音声（マイク）はオフになります。お気軽にご参加ください。

◎定員

100人、お申込み先着順。

◎参加費

無料

◎登壇者

医師 三枝 智宏 氏（浜松市国民健康保険佐久間病院長）

ケアマネジャー 白戸 望 氏（ケアマネリングみなと代表）

高齢者施設運営 岩澤 純 氏（社会福祉法人佐久平福祉会介護部長）

司会進行(パオッコ代表) 太田差恵子

◎主催 NPO法人パオッコ

～ 2020遠距離介護セミナーを開催して ～



初めてのオンラインでの遠距離介護セミナー。

親をささえるそれぞれの専門家から、コロナ禍で帰省がままならない子世代に対し心強い言葉をいただきました。

「思っているより親世代はたくましい。心配しすぎないで」

「介護の現場では、『首都圏は感染地域』と考えて対応せざるをえない。首都圏から帰省されると、2週間はサービス提供できないという“2週間ルール”は普通にあります。致し方ないと、理解を」

「親をサポートする医療、介護の支援者と、しっかりコミュニケーションをとって、関係作りを！」

「親御さんに認知症の症状があっても、子どもからの手紙や写真は理解されることが多い。オンラインが難しいなら、電話や手紙を増やそう」

2020年11月30日記